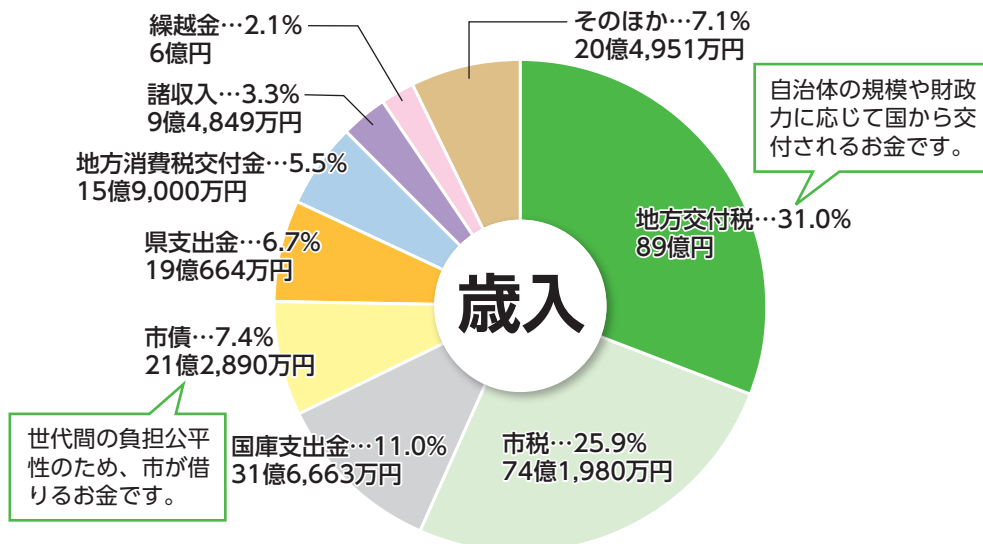
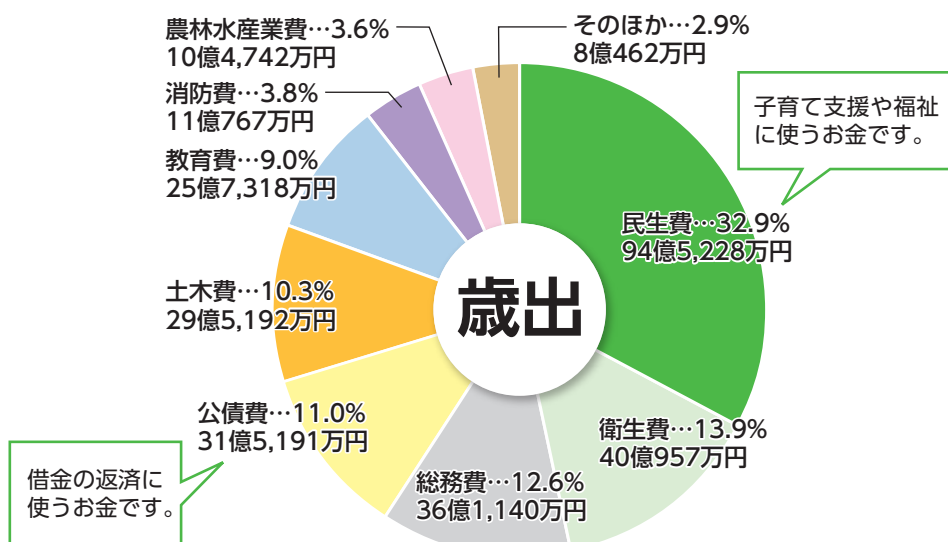


一般会計予算

287億1000万円



歳入面においては、市税等の増が見込まれるものの、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の再流行による経済への影響の長期化などから、今後の歳入を取り巻く環境は厳しくなることが見込まれる。



歳出面においては、人口減少や少子高齢化対策、安全・安心なまちづくり等を積極的に推進する中、社会保障関係費の増加や、新型コロナウイルス感染症への対応、また、公共施設等の維持・更新経費の増加などにより財政需要の増大が見込まれる。

各会計別の予算

一般会計	福祉や教育、道路整備など、市の基本的な事業を行うための会計		令和4年度予算	前年度予算	
			287億1,000万円	298億9,000万円	
特別会計	国民健康保険のように、保険料を徴収して特定の事業に充てている場合など、一般会計と区別する必要がある事業の会計		令和4年度予算	前年度予算	
			177億6,500万円	174億1,500万円	
	内訳	病院事業債管理		25億9,100万円	27億9,400万円
		国民健康保険事業	(事業勘定)	89億円	84億8,000万円
			(施設勘定)	8,200万円	8,400万円
		後期高齢者医療		7億8,500万円	7億4,800万円
		介護保険事業		54億 700万円	53億 900万円
企業会計	民間企業のように、利用料金などの収益で運営している事業の会計		令和4年度予算	前年度予算	
			29億6,425万1千円	25億5,198万円	
	内訳	水道事業		19億3,139万7千円	16億3,935万円
		公共下水道事業		9億1,308万9千円	8億2,589万2千円
		農業集落排水事業		1億1,976万5千円	8,673万8千円



pick up

令和4年度予算

注目事業

シティプロモーション

新規 1572万円



映画やドラマ等の作品の舞台を訪れてもらうロケツーリズムの推進により、地域の活性化を図る。

地域おこし協力隊

新規 235万円



移住コーディネーターとして地域おこし協力隊を活用し、地域の魅力の再発見やそのPR等を行う。

若者世帯住宅取得奨励金

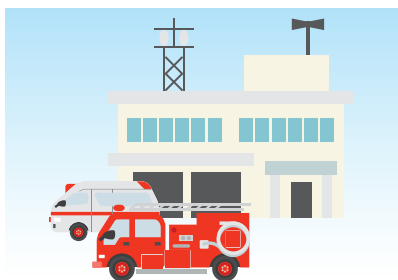
新規 1740万円



市内在住の39歳以下の若者世帯が新たに市内業者により住宅を新築した場合に奨励金を交付。

消防分署整備

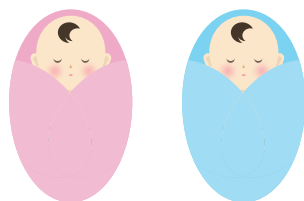
新規 1975万円



海上分署と飯岡分署を統合し、統合分署を新築する。今年度は設計業務委託料を計上。

出産祝金支給

2880万円



第2子に10万円、第3子以降に20万円の祝金を支給。

教育の情報化推進

1億358万円



今年度はタブレット端末等ICT機器の教職員への操作研修や、授業支援などを行うICT支援員派遣業務委託料などを計上。

サッカー場整備

2025万円



令和4年4月24日にプレオープンした旭市サッカー場。今年度は照明設備を設置。

新規就農支援

4311万円



基幹産業である農業の維持・発展を図るために、新規就農者の確保と育成を含めた総合的な支援を行う。

空き家改修・解体に補助

新規 100万円



空き家等の改修、解体に対して補助を行うことで空き家等の解消と活用を図る。限度額50万円。